



すてい~る

目次

● 各支部で「賛助会員との交流会」を開催	1
● 各支部で各種研修講座を開催	3
● 新・支部長訪問 吉永 博 特殊鋼機株式会社 代表取締役	4
● 被災地は今 藤田商事株式会社	5
● 平成24年度特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿	7
● 理事会・委員会報告	10
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail info@zentokkyo.or.jp

各支部で 「賛助会員との交流会」を開催

全特協の会員は、正会員および賛助会員によって構成されています。定款では、正会員とは「特殊鋼の流通に関する事業を営む法人及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体とする」とあります。

一方、賛助会員とは「本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするものとする」と規定されています。そのため、全特協では正会員だけでなく多数の賛助会員の皆様にご協力いただくことで、さまざまな事業運営が成り立っています。

こうした背景から、全特協では各支部で正会員と賛助会員の相互理解を深め、その交流をより活性化させるため、毎年1回、「賛助会員との交流会」を実施。本年も、東京、大阪、名古屋の各支部で講演会や懇親会が行われ、正会員各社と賛助会員各社のコミュニケーションを通じて、特殊鋼流通業界の今後の発展のための協力体制を確認しました。

■東京支部

開催日時：平成24年7月20日(金) 18:00～ 開催場所：東京會館 ロイヤルルーム

流通およびメーカー関係者ら約100名が出席した交流会では、航空経営研究所代表取締役研究所長の赤井奉久氏による講演会「LCC(格安航空会社)について」を開講。使用機材や安全管理面、運行形態などLCC独自のビジネスモデルを解説しながら、その運賃の安さの秘密を紐解いていった。

講演会終了後の懇親会では、湊義明支部長のあいさつの後、ご来賓の富永真市・山陽特殊製鋼(株)常務取締役東京支社副支社長のご発声で乾杯。和気あいあいとした懇談の後、宮地時夫人材育成部会長の中締めで散会となった。



ご来賓：富永真市様あいさつ



シンプルで必然性あるストーリーに注目

本日はLCCという成功モデルの話を聞きましたが、その中の嚆矢といわれているサウスウエスト航空は、極めて短時間での往復や、座席指定は受けずに順番に乗せていくなどの、極めてシンプルだが結果的に必然性のあるストーリーで業容を伸ばしてきました。われわれも、多くのことを考えすぎずにシンプルに、キチンとした仕事をやっていくべきでしょう。そして、ますます特殊鋼の業界を盛んにしていきたいと思えます。

湊支部長あいさつ



講演会や視察研修など活発な事業展開を計画

昨年は震災の影響もあり、この交流会も中止となり、大変申し訳なく思っておりますが、今年は平年通り開催することができ、うれしく思っています。昨年は、一部変更せざるを得なかった支部事業ですが、今年はその分、活発に事業展開していきたいと思っています。さまざまな講演会・セミナー等、さらには4年ぶりの海外視察(ベトナム)も検討しています。その節には、賛助会員の皆様にもご案内させていただきます。是非、奮ってご参加いただきたいと思う次第です。

■大阪支部

開催日時：平成24年11月6日(火) 17:30～ 開催場所：ヒルトン大阪

大阪支部の交流会では、第1部に鹿屋体育大学教授で臨床スポーツ心理学者の児玉光雄氏をお招きし、「実践メンタルトレーニング」をテーマに講演会を開催。児玉氏は、「仕事でヒットを量産する社員育成のためのプロフェッショナル論」や、「リーダーのためのメンタルトレーニング」を中心に解説された。



第2部の懇親会は、賛助会員を代表し

て山陽特殊製鋼取締役大阪支店長・柴山博之氏のご発声でスタート。賛助会員21名、正会員36名の出席を得て大いに盛り上がった後、樋口克彦副会長の中締めで散会となった。

■ご来賓：柴山博之様あいさつ



世界一の品質と流通機能で上りを目指そう

本日は、児玉先生のお話しをお聞きして、逆境ではあるが執着心と闘争心を持ってすれば必ず次が来る。足元は暗いが、下りがあれば上りもあると勇気づけられました。特殊鋼の品質については、われわれが世界一のモノを作っていきます。全特協の皆様も世界一だと思います。逆境の中でも、みんなで力を合わせてやっていけば、必ず上りに巡り会えます。

■福原支部長あいさつ



秩序とマナーを大切に誇りを持って特殊鋼販売を

現在、スランプに陥りピンチを迎えている日本のモノづくりだが、ずっと走り続けてきた期間を終えて、給水と充電の期間に入っているのではないか。これから、日本のモノづくりメーカーは変るはず。家電等は価格競争に巻き込まれたが、特殊鋼業界もそこに学ばなければいけません。世界トップレベルの品質を誇る日本の特殊鋼を、われわれも誇りを持って販売していきたい。会員相互の秩序とマナーを大切にしていきたいと願っています。

■名古屋支部

開催日時：平成24年10月11日(木) 17:00～ 東京第一ホテル錦

流通およびメーカー関係者ら86名と過去最高の参加者を記録。はじめに樋口芳支部長のあいさつのもと、総務・人材育成・内外交流・経営効率化・調査研究の各部長から事業報告を行い、小澤正俊・大同特殊鋼会長をお招きして講演会を開催した。演題は「中部地域の中小企業 今後どう進むべきか」。トップとして難局を乗り越えるためには「理解→判断→決断」のプロセスの中で、「決断の際には歴史を知らずして判断するな」と、ご自身の経験を踏まえて力説された。その後、山陽特殊製鋼・井上満名古屋支店長の乾杯ご発声で交流会がスタート。樋口芳支部長の中締めで大盛況のうちに散会となった。



■ご来賓：井上満様あいさつ



より一層の内需拡大で復興と景気回復を

小澤会長のご講演では、日本の問題、過去の事例、リーダーの心構えなどを分かりやすく教えていただき、感銘を受けました。先日、名古屋支部の計らいで東北に見学会で出かけましたが、復興にはほど遠い状態。そこで感じたことは、やはり内需の拡大。1500兆円もの個人資産を眠らせることなく、一層の内需拡大で復興と景気回復を目指しましょう。

■樋口支部長あいさつ



めげず・負けず・あきらめずに、再度ダッシュを

景気回復は先が見えないのが正直な気持ちで、今まで一生懸命走っているときに、急にブレーキを踏まれて全員がつんのめった状態。しかし、もう一回ダッシュできる体力と気力のヒントが、本日の小澤会長のご講演の中にあっただけでは。これからも、めげずに負けずにあきらめずに、がんばっていきましょう。

各支部で各種研修講座を開催

■大阪支部 「社員交流・活性化大会」

開催日時：平成24年10月3日(水) 開催場所：堂島ホテル(大阪市北区)

第7回目となる社員交流・活性化大会では、“売ることを考えよう”をテーマに、講師に高塚苑美氏(グラツェミッレ代表取締役)を招いて講演会「クルマを売りたいのならクルマの話はやめなさい!」を開催。高塚氏は「話せば売れる」と言われた営業トークで成功率8割を超え、“日本一イタリア車を売った女”の異名が付いたセールスパーソン。約90人の参加者は高塚氏の話に熱心に耳を傾けた。



商品ではなくビジョンを語る、知識よりも共感が大切」と力説する高塚氏



講演会終了後は懇親会も開催された

■ 福原実晴・支部長あいさつ

高塚先生が言いたかったことは、仕入先であろうとお客様であろうと出会った方に愛されるということではないでしょうか。愛されていれば、すべてが許されます。本日は本当にいいお話を聞かせていただきました。

■ 勝野茂・副支部長あいさつ

高塚先生の自信にあふれたお話に感銘を受けた。若い方には電話を取ることで何でもいいから、社内で一番になることを心掛け、成長してほしい。一人ひとりの成長で、よりよい業界になることを祈念します。

■名古屋支部 「中堅社員研修講座」

開催日時：平成24年10月19日(金) 開催場所：愛知県産業労働センター

本講座は特殊鋼倶楽部と全特協の両名古屋支部による共催で、名南経営の村野文洋氏を講師に招いて行われた。研修テーマは、「「仕事ができる人になる」～好ましい考え方、仕事の進め方とは～」。参加者35名が6グループに別れ、講義の後に討議を重ねた。

はじめに、コミュニケーション能力を高めることの必要性を認識し、「エコグラムにより自分のパターンを知り、相手と歩調を合わせる」ことを学んだ。さらに、「仕事ができる人になる」ために、(ア)段取り力を高める (イ)時間の管理 (ウ)生産性を向上させることについて研修した。

受講後の懇親会では、受講生を代表して中川特殊鋼の岸氏が「今日の研修成果を仕事に活かしたい」とあいさつ。乾杯の後、親睦を深めた。



グループ討議では活発な意見交換がなされた

■九州支部 「社員研修会」

開催日時：平成24年9月7日(金) 開催場所：博多NSビル

本研修会は、九州ステンレス流通協会との共催で開催し、約30人の会員が熱心に講師の話に耳を傾けた。

第一部が、福岡銀行箱崎支店の営業渉外グループ課長の吉永英史様で、テーマは「社会人のためのマネー講座(初心者編)」で、若い男女の社員が多かった。

第二部は、セコム(株)博多統括支社の営業部長の中尾勝彦様とセコムトラストシステム(株)関西支店次長の山崎公三様で、テーマは「広域災害における通信インフラ対策と安否確認について」で、こちらは、会社としての関心事で、やはり、幹部の方が多かった。

この共催での社員研修会は、昨年10月の「与信管理講習会」に次いで2回目で、今後も積極的に開催していく方針である。



吉永支部長あいさつ



研修の様子

新・支部長訪問

九州支部

特殊鋼機株式会社
代表取締役 吉永 博



支部会員、賛助会員の皆様あって 支部運営が可能なことに感謝

伝統を意識しながら 共存共栄できる事業運営を

九州支部の前身である、九州ハガネ商組合(昭和51年に九州特殊鋼販売組合に改称)の理事長を、発足時から長きにわたって務めた故吉永正弘氏の三男。6月の支部総会で父、兄(特殊鋼機会長・吉永優氏)の後を受けて、支部長に就任した。

「地場企業の会員で、組合発足時から社名が変らずに残っているのは当社だけ。支部長就任は特殊鋼機代表としては、ある意味、当然の責務です。それだけに、組合の伝統である“共存共栄”を守りながら、情報交換や人材教育など、地域の業界に役立つ事業を展開していきたい」と、決意を新たにす。

正会員6社のうち、地場のオーナー企業は4社だけというのが九州支部の特徴だ。そのため、支部会員11社と賛助会員9社の協力あってこそ日々の運営も成り立つ。

「メーカーである賛助会員さんも協力的で、横のつながりが強いのが九州支部の伝統。“和気あいあい”とした雰囲気大切にしていきたい」

人材教育等を通じて

地域のすみずみにまで意義浸透を

今期の改選を受けて、支部長以下、副支部長と運営委員を含めた支部執行部の事業担当を明確にした。具体的には、支部総会、賀詞交換会、資格講座、はがねの日、九州ステンレス協会との共同事業など、主要事業を各運営委員に割り振って、これまで支部長に集中しがちだった負担を軽減することにした。

「本来、出先である支部会員さん

の積極的なご協力で、九州支部の事業運営は、その規模にもかかわらず大変活発です」と、吉永支部長も胸を張る。

たとえば毎年4月の“はがねの日”には、福岡ドーム周辺の清掃ボランティア

と野球観戦が恒例化しており、常に100人前後が参加。会員企業の社員だけでなく、その家族も楽しみにするイベントとして定着している。また、講習会やセミナーなどの啓発事業も活発だ。

「6月には各社の実務者を集めて与信管理に関する講座を、9月には若手社員向けに貯蓄や資産管理に関する勉強会と管理実務者向けに各種セキュリティに関する講座を、それぞれ開催しました」

10月には、協会の目玉事業である特殊鋼販売技士2級講座も開講され、20名が参加した。

「支部長以下、運営委員とコミュニケーションを密にすることで、支部運営をさらに活性化できれば。各社の若手教育など有意義な事業貢献で、地域の業界人すみずみにまで、全特協の意義が浸透していけば本望です」と、支部役員の団結を強調した。

成長見込める新分野を

どう特殊鋼に取り込むか研究中

大学卒業後は、東京の大手ハウスメーカーに入社。31歳で家業に戻るまでは、集合住宅の営業職として腕



を振るっていた吉永社長。それだけに、特殊鋼機入社後も、独自の視点と人脈を活かし、経営の多角化にあたってきた経歴をもつ。

ハウスメーカー時代の経験を基に工務店機能も兼ね備えた住宅事業部や、プラント関連への浄水システムや水処理プロダクツを販売する環境事業部を立ち上げ、担当してきた。

2009年4月に社長に就任した後、特殊鋼をメインにみるようになったが、「現在注目を集め、投資が盛んなメガソーラーをはじめとした再生エネルギー関連にも、特殊鋼がどのようにかかわっていけるか研究中。支部、および協会でも、こうした新成長分野を取り込むための調査をしていければ」と、新規事業へのチャレンジ精神が旺盛だ。

趣味はゴルフと海釣り。「最近は大忙であり出かけられないが、大分の海まで大物を狙って足を伸ばしたことも」あるとか。そのほかに国内旅行もたしなむ。

「女房が東京の深川出身なので、帰省も兼ねて年2回程度首都圏に向きます。新規事業などの情報収集も兼ねたビジネス旅行でもありますが」と笑う。



東日本大震災・復興支援企画

被災地と被災企業の今

東日本大震災では多くの会員企業が被災され、1年半以上が経過した現在でも復興の途上にあります。今号でも前号に引き続き、被災企業の現状をレポート。業界の仲間として、今後も支援の気運を持ち続けたいと思います。



藤田剛義専務取締役

第4回 藤田商事株式会社(千葉県浦安市鉄鋼通り)

約50%が損壊と大きな被害を受けた浦安本社

東日本大震災発生時に真っ先に頭をよぎったのは、仙台市若林区にある東北支店のこと。発災直後から3日間ほどは音信不通の状態が続き、気を揉みましたが、幸いにも津波到達地区からまぬがれ、揺れによる損害も軽微で、ホッと胸をなで下ろしたものです。

一方、社会的に大きなニュースにもなった浦安地区の液状化現象により、本社の外構、および浦安鉄鋼センターは大きな被害を受けました。工場の建物のうち、全体の約50%・約1800㎡にあたる4～6号棟と、工場内土間が30～50cm沈下・陥没。当然、操業は不可能となり、上下水道も1ヶ月以上使用不可能となりました。

早期での操業復旧を図るため、浦安鉄鋼センターで従来行っていたφ170mm～650mmの材料保管と切断作業は、震災の被害を受けなかった浦安加工センター(浦安市港)のほか、茨城支店、北関東支店、神奈川支店に移管。機械営業部をはじめとした当社スタッフの迅速な機械設置により、地震発生から1ヵ月を待たずに、ほぼ従来通りの稼働と納入状況を回復するにいたりました。これも、全社部門間の日ごろのコミュニケーションと社員の連帯感のたまものだと感謝しています。

より堅牢で高速化・環境対応した新工場

一方、被害甚大だった工場建屋は復旧調査・検討の結果、将来を見据えて建替えることに決定。昨年9月中旬よ

り、旧建屋の解体から地盤改良、約60m・37ヶ所にもおよぶ鋼管杭基礎工事に入り、鉄骨建方、屋根・外装、床コンクリート、内装建具等の工事を経て、今年4月に竣工。機械設備や在庫の搬入を終えて、5月より操業を開始しています。

生まれ変わった新・浦安鉄鋼センターは、7トン級から10トン級とより重量物に対応できる天井クレーンの更新など、より重量物を保管でき、容易にハンドリングできる堅牢な構造となっています。また、建屋に天窗・明かり採りを増設し、自然採光による昼間照明の削減から節電効果を推し進めるほか、キューピクル内に棟別の電気メーターを設置して“電力の見える化”を行うことで社員の省エネ意識を高めています。さらに、KASTOバンドソーによる高速化など、切断設備の更新も行っています。

命という原点から共存共生を考える

今回の災害で幸いだったのは、物的

には大きな被害を受けたものの、東北・関東とも社員および家族に人的被害がなかったことです。東北支社では、家屋を津波で失った社員も存在しますが、貴重な生命という損害がなかったことで、全社一丸に前向きに、早期での復旧を果たせたものと感じています。

工場の建て替えにあたっては、取引先のゼネコンさんが発災直後から被害状況調査や重機・要員、物資の確保に素早い対応をいただきました。関係各位に重ねて御礼を申し上げます。

今回の災害で考えさせられたのは、命という原点について。私たちの業界もグローバルな競争にさらされて、これまでと異なる存在価値を發揮しなければいけない現在、さまざまに知恵を出し合いながら、共存共栄ならぬ『共存“共生”』ということ、仕事の原点としても考えていく必要があると思いました。また、今後の復興の中で特殊鋼がどのような役割を果たしていけるのかも注視していかなければいけません。



地盤沈下し、切断機が傾いた大丸切断工場

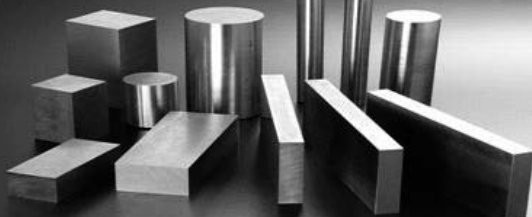


自然光を多く採り入れ明るい新工場

特殊鋼のノボル鋼鉄(株)

熱処理、機械加工もノボル

S50C
NAK55
NAK80
その他



全事業所で ISO9001、ISO14001 認証取得

東京 03(3835)2111、静岡 054(285)0161、仙台 022(241)4131



すべてはお客様のために

佐久間の心



佐久間特殊鋼株式会社 (052)623-5551
<http://www.sakuma-ss.co.jp/>

・特殊鋼・鉄鋼二次製品・鋳鍛品
・普通鋼・非鉄金属・設備機械

中川特殊鋼株式会社

取締役社長 中川陽一郎

本社／東京都中央区築地3丁目5番4号
〒104-0045 電話 03(3542)8811番(代表)
東京・北関東・大阪・名古屋・札幌・倉敷

TA/YO STEEL MATERIALS

大 洋 商 事 株 式 有 限 公 司
<http://www.taiyoshoji.co.jp>
ISO 14001 認証取得

特殊鋼 鋳造品 鍛造品 加工 組立 電子材料
ITデバイス

本社 東京都中央区新富2丁目15番5号 (RBM築地ビル)
TEL. 03-5566-5500

事業所案内

大阪支店	大阪府大阪市西区京町堀1-4-16	06-6444-8270
九州支店	福岡県北九州市八幡西区西曲里町2-1	093-644-7270
新潟営業所	新潟県新潟市北区新崎386-17	025-259-7181
名古屋営業所	愛知県岩倉市栄町2-21	0587-37-6110
浦安事務所	千葉県浦安市鉄鋼通り2-2-5	047-351-1523
長崎出張所	長崎県長崎市松が枝町3-9-101	095-832-2699
広島出張所	広島県福山市引野町5-42-17-201	084-943-2013

最先端の技術と製品を
ユーザーのみなさまに——。

特殊鋼・高合金・新素材の販売

完成部品・加工品 特殊鋼熱処理製品 鋳鍛鋼製品
工業炉および設備 環境対応設備関連

半導体関連装置の設計・製造・販売
気体流量計の校正業務(JCSS認定事業者)



特殊鋼・高合金・半導体装置

株式会社 平井

<http://www.kk-hirai.co.jp>

本社：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町二丁目17番9号
TEL.03-3667-7311(大代表) FAX.03-3667-7341~4

営業所：所沢・北関東・名古屋・静岡 加工センター：所沢・北関東
システム事業部(半導体関連) システム事業部技術研究所

平成24年度 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿

平成24年度 特殊鋼販売技士2級合格者名簿

特殊鋼販売技士2級講座は次の各支部で開講し、平成24年10月18日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成24年11月7日(水)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	32	28
大阪	22	20
名古屋	27	23
九州	21	21
合計	102	92

成績優良者 合計6名

[東京支部]	吉武 良平	(株)神戸製鋼所
[大阪支部]	金原 淳	(株)UEX
[九州支部]	山本 美帆	井上特殊鋼(株)
	小西 勇樹	シバタ精機(株)
	柴田 亜希子	〃
	野村 果代	〃

平成24年度 特殊鋼販売技士2級 合格者名簿

東京支部

田中 啓太	青山特殊鋼(株)
國府田 義典	秋山精鋼(株)
堀切 崇史	〃
望月 洋	〃
相澤 一輝	井上特殊鋼(株)
片岡 香織	〃
森山 裕太	〃
内田 祐介	(株)UEX
塩野 将志	〃
小松 周平	碓井鋼材(株)
鈴木 淳也	〃
阿部 真弓	岡谷鋼機(株)
和田 達也	〃
高野 宗典	(株)神戸製鋼所
福島 慎也	〃
吉武 良平	〃
加藤 学	佐藤商事(株)
岡田 治喜	JFE商事線材販売(株)
宮川 功	清水金属(株)
後藤 秀幸	大同特殊鋼(株)
丹羽 敏彦	〃
根元 哲	〃
金 光虎	日本高周波鋼業(株)
林 朋美	(株)ハヤカワカンパニー
藤井 裕之	〃
池淵 蒼央	日立金属工具鋼(株)
鳥谷部 康平	〃
田中 慶太	(株)ブルータス

大阪支部

村上 雅彦	(株)UEX
金原 淳	〃
蒲田 直樹	ウメトク(株)
谷口 憲康	大阪ミガキ(株)
山田 智彦	(株)神戸製鋼所
村上 祐理子	〃
右城 功祐	〃
畝川 克弘	佐々木鋼業(株)
菊川 佳代	住商特殊鋼(株)
山岸 聡	大同興業(株)
加藤 俊史	〃
朴 ヨン弥	〃
松見 聡一郎	日鐵商事(株)
大西 章文	〃
西村 隆司	(株)バシフィックソーワ
足立 由美	(株)阪神メタリックス
徳重 正雄	松井鋼材(株)
若松 健一	(株)ミヤジマ
馬場 勇治	陽鋼物産(株)
小原 宏文	菱光特殊鋼(株)

名古屋支部

川端 宣喜	ウメトク(株)
武田 太郎	〃
原 輝浩	(株)岡谷特殊鋼センター
植手 将志	川本鋼材(株)
奥村 太規	クマガイ特殊鋼(株)
浅野 玲央菜	佐久間特殊鋼(株)
香村 隆俊	〃
鈴木 敦登志	〃
津田 勝彦	〃
藤本 健	〃
堀江 剛史	〃

木村 優	(株)三悦
武田 浩規	〃
川崎 真弘	第一熱処理工業(株)
宮崎 淳一郎	大同興業(株)
三浦 奈巳世	大同特殊鋼(株)
長瀬 梓	孟鋼鉄(株)
奥村 健一	司精鋼(株)
平井 学	名古屋特殊鋼(株)
渡邊 英人	〃
高阪 結也	日鐵商事特殊鋼販売(株)
小谷 太一	宮崎精鋼(株)
河治 康介	〃

九州支部

谷口 聖児	赤尾鋼材(株)
山下 明彦	〃
勝原 英治	井上特殊鋼(株)
中野 重紀子	〃
山本 幹起	〃
山本 美帆	〃
道上 雄太	ウメトク(株)
栗元 秀和	〃
日野 政和	佐藤商事(株)
園田 幸雄	〃
小西 勇樹	シバタ精機(株)
中島 悠介	〃
榊原 正幸	〃
池永 祐一	〃
吉田 好秀	〃
柴田 亜希子	〃
野村 果代	〃
長 秀一郎	清水金属(株)
植田 英雄	大同DMソリューション(株)
大池 慎吾	特殊鋼機(株)
蒲原 圭一	〃

平成24年度 特殊鋼販売技士3級合格者名簿

特殊鋼販売技士3級講座は次の各支部で開講し、平成24年7月5日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成24年7月19日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	123	120
大阪	104	103
名古屋	92	92
北関東	20	18
広島	33	33
九州	1	1
合計	373	367

成績優良者 合計15名

[東京支部]	加藤 裕	JFE条鋼(株)
[大阪支部]	花見 崇	第一熱処理工業(株)
	鳥居 耕太郎	愛知製鋼(株)
	兼田 優	青山特殊鋼(株)
[名古屋支部]	石山 淳悟	(株)不二越
	蟹江 智春	愛鋼(株)

喜多 大輔	(株)三悦
富永 直樹	(株)三悦
菜畑 辰文	井上特殊鋼(株)
入江 一成	(株)関山
岡田 昌也	名古屋特殊鋼(株)
濱村 佑輝	愛知製鋼(株)
[北関東支部]	
木林 潤	(株)カムス
[広島地区]	
佐々木 貴衛	井上特殊鋼(株)
小川 智弘	深江特殊鋼(株)

平成24年度 特殊鋼販売技士3級 合格者名簿

東京支部

東京支部	浅井産業(株)
戸谷 友香理	朝日工業(株)
奥山 良一	池垣冷鋼(株)
久住 賢二	〃
坂詰 典也	〃
飯島 剛	井上特殊鋼(株)
上杉 一司	〃
大堂 雄太	〃

大田 裕紀	(株)UEX
津田 裕志	〃
村田 将大	〃
安井 裕章	碓井鋼材(株)
小佐井 努	ウメトク(株)
高市 龍	王子製鉄(株)
十川 英之	〃
宮下 啓吾	〃
土井 貴文	神奈川精鋼(株)
藤原 隆大	カネヒラ鉄鋼(株)
藤倉 祐一	高周波精密(株)
大畑 淳史	佐藤商事(株)
小坂 啓司	〃
鈴木 建也	〃
太刀川 伸	〃
中村 快	〃
濱島 弘尚	〃
松原 功治	〃
丸山 佳那子	〃
山崎 準也	〃
若林 卓也	山陽特殊製鋼(株)
岩倉 卓也	〃
竹内 理香	〃
丹治 浩文	〃
橋本 健司	〃
廣内 茜	〃
宮崎 雅士	〃
山南 敬一	〃

李 国旗	〃
加藤 裕	JFE条鋼(株)
岩河 晃生	下村特殊精工(株)
矢野 友裕	〃
篠崎 直人	〃
関口 未来	城北伸鉄(株)
古谷 美咲	〃
宮下 亮	(株)シルド
深川 淳	新日本製鐵(株)
花見 崇	第一熱処理工業(株)
古屋 量子	〃
柳 義昭	〃
内倉 博志	大同興業(株)
大西 卓也	〃
川口 明日美	〃
小村 祥弘	〃
西原 涉	〃
西村 俊一郎	〃
平井 博貴	〃
牧野 慧	〃
森永 高広	〃
坂倉 達彦	(株)大同キャスティングス
田嶋 らうら	大同特殊鋼(株)
内藤 啓介	大洋商事(株)
佐久間 雅友	大和鋼管工業(株)
生田 範奈	タタスチール インターナショナル アジアリミテッド
小糸 崇	東海鋼鉄(株)

佐藤 泰司
 綱木 雅慎
 井上 克紀 (株)東北特殊鋼(株)
 山口 浩
 三村 和成 (株)徳田練磨工作所
 吉田 忠弘
 新藤 淳也 トピー工業(株)
 佐藤 浩平 中川特殊鋼(株)
 大伍沙保里
 松井 優亮
 呂 維超
 若杉慎太郎
 石割 友祐 (株)ナカタニ
 牛窪 徹生
 岡崎 純
 長谷川靖記
 藤田 和之 (株)西山商店
 山縣 智大 野村鋼機(株)
 渡辺 直也
 藤井 孝則 (株)ハヤカワカンパニー
 藤原 裕之
 悪原 聡
 阿部 弘樹
 内田 昌宏
 佐久間友和
 澤田 徳仁
 飛田 宏幸
 平井 一彦
 宮久保秀朝
 小竹 康 (株)阪和興業(株)
 長谷川卓也
 車谷 尚彦 日立金属(株)
 坂田 豊彦
 藤岡 誠
 山根 輝夫 日立金属アドメット(株)
 梶山 剛
 黒川 泰輔
 佐藤 祐介
 前川 権也
 天本 瞳 日立金属工具鋼(株)
 加藤 宗賢 (株)日立ハイテクノロジーズ
 福本 真司 (株)平井
 山本 健太
 東川 広太
 塚田 巧己 藤田商事(株)
 吉田 豊
 藤城 経真 (株)マクスコーポレーション
 西澤 俊夫 松菱金属工業(株)
 池上 純平 三井物産スチール(株)
 勝俣 玲
 富安 兼士
 原 麻里子
 小山原孝典 三菱製鋼(株)
 西山 智也 モリテックスチール(株)
 武藤 匡俊 八千代特殊金属(株)
 石黒 光平 (株)ヤマコー
 眞鍋 裕介
 平井 美誠 ヤマト特殊鋼(株)

大阪支部

鳥居耕太郎 愛知製鋼(株)
 兼田 優 青山特殊鋼(株)
 山本 真緒 井上特殊鋼(株)
 坂上 康徳
 坂本龍太郎
 橋口 秀人 ウメトク(株)
 北川 俊郎 近江鍛工(株)
 有馬 章悟 扇鋼材(株)
 大杉 亮 岡谷鋼機(株)
 山中 克茂 加藤鋼材(株)
 橋本 将平 カネヒラ鉄鋼(株)
 東 晃弘 川上ハガネ(株)
 田中 淳也 木ノ本伸線(株)
 村田 雄樹
 有留 健 古池鋼業(株)
 稲吉 泰仁 (株)神戸製鋼所
 三井 大輔
 福羽 一樹
 武永健太郎 小山鋼材(株)
 中井 英雄 櫻井鋼機(株)

西川 潤一
 鈴木 隆
 林 哲弥
 谷口 直人
 脇本 一輝
 島 信治
 小林 靖尚
 野上 大貴
 辻井 譲二
 一也
 矢田 孝平
 岩本 祐樹
 眞壁 孝治
 西野 信弥
 大神 慎矢
 吉崎 有浩
 辻 融
 岡岡 猛文
 中野 由教
 中川 順介
 東 浩一郎
 太田 奨悟
 三上 沙紀
 片山 大志
 藤本 悠貴
 小林 和也
 川上 大介
 森原 和正
 長谷川慶太
 土谷 浩則
 佐藤 義剛
 片山 昌之
 澤柳 健一
 中原 惇朗
 山下 晃
 中塚 康佑
 仲村 隆紀
 南野 裕城
 殿本 将司
 刘 争
 兼田 拓也
 廣岡 蒼健
 宇田川彩佳
 田中 優香
 弓場章太郎 (株)東研サーモテック
 藤田 智也
 紀村 修也
 眞田 友彰
 坂下 潤二
 岩岡 正剛
 浜口 仁志
 吉田 英俊
 仲西 真介
 飯石 文晴
 中野 純希
 山本 聖
 明野 慶志
 浅原 治
 長浜仙乃輔 (株)パシフィックソーワ
 山坂 良太 (株)バルテック
 小園 英樹 阪神特殊鋼(株)
 田中 健
 田中 君枝
 ヨンチュンユエン (株)阪神メタリックス
 近藤 祐輔
 大林 輝也
 青木 剛
 松本 純孟
 吉中 康倫 日立金属工具鋼(株)
 大谷 智宏
 橋 英樹
 石山 淳悟 (株)不二越
 山崎 志保
 高橋美智代 (株)堀田ハガネ
 西浦 修平
 筑村 章
 中村 康平 松井鋼材(株)
 高嶋 達哉
 池尻 梨恵
 畑山 哲也
 村田 純平

佐々木鋼業(株)
 佐藤商事(株)
 サムテック(株)
 サントク精研(株)
 (株)サンユウ
 三洋金属熱錬工業(株)
 山陽特殊製鋼(株)
 三利特殊鋼(株)
 三和特殊鋼(株)
 JFE商事(株)
 JFE商事建材販売(株)
 神鋼商事(株)
 新大和鋼材(株)
 住金物産(株)
 清和鋼業(株)
 双和(株)
 第一金属(株)
 大協磨鋼材(株)
 大同興業(株)
 (株)ダイネツ
 大博鋼業(株)
 太平鋼材工業(株)
 大洋商事(株)
 田島スチール(株)
 (株)天彦産業
 (株)東研サーモテック
 豊田通商(株)
 内外スチール(株)
 日新鋼業(株)
 日清鋼業(株)
 日鐵商事(株)
 白鷺特殊鋼(株)
 豊田通商(株)
 内外スチール(株)
 日新鋼業(株)
 日清鋼業(株)
 日鐵商事(株)
 白鷺特殊鋼(株)
 (株)パシフィックソーワ
 (株)バルテック
 阪神特殊鋼(株)
 (株)阪神メタリックス
 阪和興業(株)
 日立金属工具鋼(株)
 (株)不二越
 (株)堀田ハガネ
 松井鋼材(株)
 三沢興産(株)
 (株)ミヤジマ
 (株)メタルワン特殊鋼
 陽鋼物産(株)

杉下 正和 菱光特殊鋼(株)
 山崎 拓哉
名古屋支部
 蟹江 智春 愛鋼(株)
 千葉 祥悟
 林 達也
 竹内 菜見 愛知製鋼(株)
 中村 勇貴
 濱村 佑輝
 前田 慧
 尾崎 雄太 大同DMソリューション(株)
 田中 康之
 陳 苑欣
 菜畑 辰文 井上特殊鋼(株)
 山下 篤子 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
 中島 和宏 (株)岡谷特殊鋼センター
 角田 陽祐 小木管工業(株)
 海道 浩 川本鋼材(株)
 山口遼太郎
 山北 純平 クマガイ特殊鋼(株)
 横井 勇気 (株)交邦摩棒鋼センター
 寺本 大介 佐久間特殊鋼(株)
 浅田 和平
 岩城 入り奈
 近藤 拓也
 近藤 芳隆
 春田 智史
 平山由紀子
 古橋 政彦
 松本 夏樹
 安田 学央
 山田 大介
 山田 陽介
 楊 璐孟
 喜多 大輔 (株)三悦
 富永 直樹
 佐坂 英昭 J F E 商事(株)
 熊谷 寿和 鈴木特殊鋼(株)
 稲吉 竜司 (株)スチールポリッシュ
 入江 一成 (株)関山
 石橋 誉規 大同興業(株)
 木下 俊治
 木村 和博
 島袋 秀俊
 樋口 龍太
 松井 良
 河北 祐樹 大同特殊鋼(株)
 桐山 雄介
 佐藤 友佳
 富田 俊
 花堂 将士
 林 昌慶
 池垣 敬裕
 加藤 将宜
 川上 雄大
 平良 賢太
 安井 直樹
 浅井 俊次 (株)大同キャスティングス
 伊藤 茂
 佐橋 春奈
 村山 智之
 久田 一登
 加藤 惠 (株)大同分析リサーチ
 小暮 佳孝
 辻 大紀 (株)タカギスチール
 若山 智人 (株)武田機械
 佐藤 豪洋 孟 鋼鉄(株)
 森 浩記 (株)テクノタジマ
 朱 宇 中川特殊鋼(株)
 菊池 昇 名古屋特殊鋼(株)
 伊藤 祐希
 岡田 昌也
 夏目 裕史
 吉岡 正人 名古屋発條工業(株)
 飯川 潤一
 鬼頭 直樹 日鐵商事特殊鋼販売(株)
 北村 公一 丹羽鋼業(株)
 山際 涉
 永田 憲吾 (株)ハヤカワカンパニー

牧野 友美
 野崎友梨恵
 伊藤由紀乃
 須賀 亮太
 日比野武仁 (株)平井
 松本 亮太
 小林 宏至 藤巻鋼材(株)
 菊川 伸洋
 鴨井 脩兵 松岡特殊鋼(株)
 橋本 佑樹
 花田健太郎
 鈴木 佳奈 宮崎精鋼(株)
 牧野 佑哉
 太田 誠
 舞弓 智之
 山中将乃介
 モリテックスチール(株)

北関東支部

鈴木 一正 井上特殊鋼(株)
 大関 直樹 小山鋼材(株)
 重光 雄介
 沖山 尊人 (株)カムス
 樋口 峻也
 大島 耕平
 武藤 伸泰
 白石 英生
 木林 潤
 金井 翔平 清水特殊鋼(株)
 後藤 純平
 坂本 成利 (株)鐵鋼社
 久保田 実 (株)長谷川ハガネ店
 鈴木 大河 日立金属工具鋼(株)
 瀬川 拓見
 山本 直矢
 松金 崇昌 (株)マクスコーポレーション
 村上 真臣 (株)メタルワン特殊鋼

広島地区

鉄川 昂 井上特殊鋼(株)
 原田 真実
 荒池 大輔
 小笹 愛斗
 室井 友里
 佐々木貴衛
 南部 晃史
 原 央也
 吉村 直樹 ウメトク(株)
 梅津 智行 鎌田特殊鋼(株)
 栗田 伸一
 藤井 靖広
 藤井 麻広
 直頭 直樹
 陶山 明代
 山下 弥穂
 増田 厚子 南海鋼材(株)
 榎尾 和尚 日立金属工具鋼(株)
 藤谷 修弘 深江特殊鋼(株)
 井上 靖久
 甲斐 光一
 久保 亮輔
 藤井 啓輔
 平上 尚樹
 村上 貴政
 正岡 幸治
 岡本 隆志
 宮澤 尚吾
 九鬼 健
 立田 起顕
 小川 智弘
 杉之原 稔
 半田 貴男

九州支部

上本 哲也 安田商事(株)

SC・SCM・SK 特殊鋼板・熔断加工販売



私達が目指すこと、
それはお客様と共に未来へはばたく
ベストパートナーになる事です。



鋼材のあらゆるニーズに
お答えします。

70年以上の実績と信頼 SINCE 1934



松井鋼材株式会社
www.matsui.co.jp

本社 / 〒550-0021 大阪市西区川口4-10-11
TEL.06-6581-2571 (代表) FAX.06-6581-1329
webで検索 ▶ SUS 松井 検索

支店・営業所 / 滋賀支店・東京営業所 工場 / 小豆島・滋賀・広島

FFプレートの藤巻グループ

求めるサイズで、求める時に、求める場所へ

株式会社F&Cホールディングス

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-18-25 丸の内KSビル19F
TEL 052-220-5885(代) FAX 052-221-5658

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 藤巻鋼材株式会社 | <input type="checkbox"/> F-MAX株式会社 |
| <input type="checkbox"/> 藤巻工範株式会社 | <input type="checkbox"/> 藤巻鋼材大阪株式会社 |
| <input type="checkbox"/> フリーズ株式会社 | <input type="checkbox"/> プレートワークス株式会社 |
| <input type="checkbox"/> (株) スチールポリッシュ | <input type="checkbox"/> Fujimaki Steel(Thailand)Co.,Ltd. |

大同の高級特殊鋼

冷間
ダイス鋼

DC53 DCMX

金型材のコンサルタント

株式会社竹内ハガネ商行

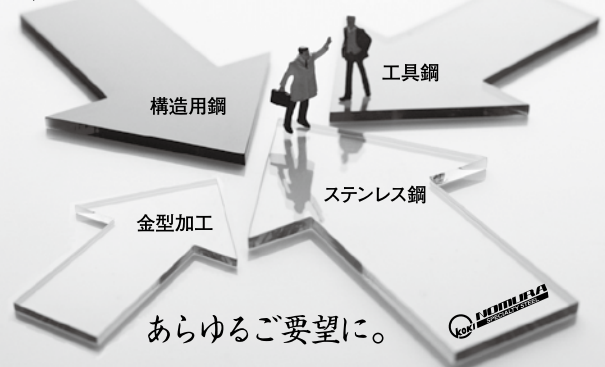
本社 〒143-0023 東京都大田区山王2-3-10
☎03(3773)1211 <http://www.takenet.co.jp>

てんひこは「素材」×「熱処理技術」×「加工技術」のトータルプロデュースで貢献しています。



株式会社天産産業 (TENHIKO INDUSTRIAL CO., LTD)
本社 〒559-0032 大阪市住之江区南港南5丁目5-26
TEL(06)6613-2361 FAX(06)6613-2367
<http://www.tenhiko.co.jp>
上海天産祥商貿有限公司 (中国・上海)
TEL 86-21-63812875 FAX 86-21-63812877
TENHIKO INDUSTRIAL (THAILAND) CO.,LTD (タイ・バンコク)
TEL 66-2266-8348 FAX 66-2266-8349

<http://www.nomura-koki.com>



あらゆるご要望に。

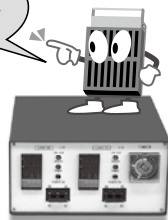
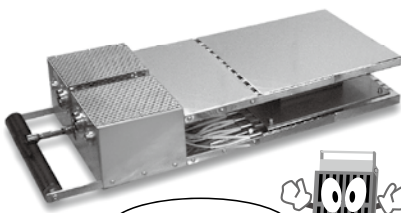
野村鋼機株式会社 東京都江東区亀戸 5-22-13 TEL 03-3682-2131(代)

金型予熱装置

予熱くん

金型溶接補修の
予熱・後熱に最適!

金型を短時間で安全に予熱します!



焼バメもできるよ!

**Nankai
tool & dies**

南海鋼材株式会社
<http://www.nankaiko.co.jp>
TEL. 072-233-1525(代)

車社会のあらゆるシーンで

- ステンレス鋼、構造用合金鋼、ばね鋼、その他特殊鋼
- 自動車補修部品・カー用品
- 精密機械部品・電子機器



辰巳屋興業株式会社

<http://www.tmy-net.co.jp>

本社: 〒466-8711
名古屋市昭和区白金3丁目20番15号
TEL:052-882-8501 FAX:052-882-8852

鋼材部営業所:

名古屋・大阪・三重・東京・燕



理事会・委員会報告

■連絡会

○第18回経済産業省との連絡会

日時：平成24年10月29日 13:30～14:15 於：鉄鋼会館
内容：1. 鉄鋼業界を巡る状況等について

■理事会

○第41回理事会

日時：平成24年10月29日 14:15～15:15 於：鉄鋼会館
内容：1. 議案

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 第1号議案 | 平成24年度上期事業報告書(案)及び同年度上期収支決算書(案)承認の件 |
| 第2号議案 | 損益計算書(正味財産増減計算書)の新様式(案)承認の件 |
| 第3号議案 | 役員の人事等(案)承認の件 |
| 第4号議案 | 会員の入会(案)承認の件 |
| その他の議案 | 特殊鋼販売加工技士テキスト(基礎編)変更(案)の件 |
2. 報告事項：委員会報告、事務局報告等

■運営委員会

○第65回運営委員会

日時：平成24年10月29日 12:00～13:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 議案(第41回理事会・議案に同じ)

■総務委員会

○第47回総務委員会

日時：平成24年10月24日 12:00～14:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 議案(第41回理事会・議案に同じ)

■人材育成委員会

○第43回人材育成委員会

日時：平成24年9月25日 15:00～17:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 指導要領作成WG議事録報告について
2. 平成24年度販売技士3級検定試験結果及び2級受講者数報告について
3. 研修講座講師のメーカーバランスの是正について
4. 特殊鋼販売技士、販売加工技士の制度改革について

【特殊鋼販売技士検定試験委員会】

○3級合否判定会議

日時：平成24年7月19日 15:00～16:20 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士3級検定試験の合否判定について
2. 講師講評
3. 委員長総評

○2級講師事前打合せ

日時：平成24年8月22日 13:00～15:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成24年度2級研修講座内容について
2. 特殊鋼販売技士研修制度の変更点について
3. その他

○第12回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成24年9月13日 14:00～17:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 北関東支部「入門編」研修講座アンケート結果報告について
2. 2級研修講座の「指導要領」作成について
3. その他

○2級問題選定会議

日時：平成24年9月19日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の試験問題について
2. その他

○2級合否判定打合せ

日時：平成24年11月7日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の合否判定について
2. 講師講評について
3. 委員長総評について

○第13回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成24年11月13日 14:00～17:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 2級研修講座の「指導要領」作成について
2. その他

■調査研究委員会

○第48回調査研究委員会

日時：平成24年9月26日 12:00～15:00 於：名古屋・安保ホール
内容：1. 第62回(4～6月)景況アンケート調査報告
2. 第63回(7～9月)景況アンケートの設問について
3. 経営環境に関するアンケートについて

■内外交流委員会

○北海道特殊鋼関連業界視察研修

日程：平成24年9月5～8日
内容：1. 三菱製鋼室蘭特殊鋼(株)工場視察
2. 新日本製鐵(株)室蘭製鐵所工場視察
3. (株)日本製鋼所室蘭製作所工場視察
4. トヨタ自動車北海道(株)一般工場見学

■広報委員会

○第30回広報委員会

日時：平成24年11月15日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 広報誌「すていーる48号」の校正・確認について
2. 平成25年度事業計画(案)及び予算(案)について

■青年部会

○第34回正副部会長会議

日時：平成24年7月24日 15:30～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 第22回運営委員会の内容について
2. 青年部会のスケジュールについて

○第22回運営委員会

日時：平成24年9月28日 16:30～17:15 於：大阪・鐵鋼会館
内容：1. 青年部会今後の日程について
2. 「はがねの日」事業の検討について
3. その他

事務局だより

1 専務理事が10月29日付で桑原克己氏から林健三氏に交代



林 健三

【略歴】

1973年4月 通商産業省入省
エネルギー関係、通商関係等の仕事を
歴任
また、(独立行政法人)石油天然ガス・金
属鉱物資源機構(JOGMEC)希少金属備
蓄部長を歴任

2012年6月 (一般社団法人)全国LPガス協会専務理
事退任

【趣味】

旅行、読書、美術館めぐり

2 前号(47号)より広告掲載を始めております。

本誌「すていーる」は、前号(47号)より、正会員の皆様に有料広告の掲載をお願いさせていただいております。ご応募していただきました会員各位、大変感謝申し上げます。

なお、次号「すていーる49号」の広告掲載申込み方法等につきましては1月中旬に改めて事務局よりご案内させていただきますので宜しくご協力の程お願い申し上げます。

3 「法律無料相談窓口」(何でも相談窓口)を気楽にご利用下さい(経営効率化委員会)

当協会の理事である飯田理事の飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。皆様の身近な諸問題についても無料で受けられます。

一般社員の皆様のプライベートな問題も相談可能です。

・飯田法律事務所：Tel 03-3666-3838(窓口：高橋氏) ・電話でのご相談は無料です。

①全特協「法律無料相談窓口」を利用したい旨をお伝え下さい。②「全特協の所属支部と会社名」をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にまとめてお伝え下さい。④弁護士の先生と直接具体的な相談を始めてください。

・現在お住まいの地区の弁護士事務所の紹介も可能。 ・相談内容は守秘義務があり、いずれにも報告されません。

4 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を継続しております。是非ご利用下さい。お問い合わせは、事務局までお電話下さい。(Tel：03-3669-5803)

編集後記

暑い夏がやっと終わり、一息ついていたら寒い冬が駆け足でやってきました。清々しい季節は本当に短いものです。夏になれば冬が恋しく、冬になれば夏が恋しくなる。スーパークールヴィズで長期間ノーネクタイに慣れた身体にはネクタイは非常に窮屈に感じます。冬のゴルフ場のように暖かいハイネックウエアでビジネスなんてことになれば最高かもしれません。スーツはやめてジャケットもいいですね。ちょっとカジュアルで行動的に見えるのではと考えているこの頃です。

ところで、今号の「すていーる」は各地で開催された「賛

助会員様との交流会」の様子が盛り沢山に掲載されています。また、東日本大震災で被災された会員様の復興を伝える「絆シリーズ」は次回号で最終となります。来期からは、会員様の海外進出をシリーズで伝える企画を考えています。

今号が皆様のお手元に届く頃はもう師走です。特殊鋼の業界も厳しい年末となりましたが、健やかに良いお年をお迎えください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原實晴